|  |
| --- |
| **妊娠時の放射線業務について**京都大学複合原子力科学研究所　　　**産業医　木梨友子** |

### **―妊娠について医務室に相談に来られた放射線業務従事者のかたへ**

### ●妊娠している女性の放射線従事者の個人被ばく線量管理について

　女性の放射線業従事者は、妊娠期間中は特別の線量限度があります。このため、妊娠期間中の被ばく線量の管理および集計を別途行う必要があります。妊娠が判明した場合（妊娠と診断された場合）は速やかに医務室に妊娠の報告書を提出してください。

　報告書の提出があった場合、研究所は過去の個人線量測定結果などから線量評価を行い、研究所が妊娠の事実を知った時から出産するまでの間において特別の線量管理を行うとともに、線量限度を超える可能性がある場合には、出産までの放射線業務時間や作業内容を制限することにより、線量限度を超えないように措置します。制限内容は、本人、本人の上長、放射線取扱主任者、放射線管理部長、産業医が相談して決めることとします。

### ●妊娠の報告書（申し出）兼線量評価依頼書の提出について

妊娠と診断され、放射線業務に関して研究所に妊娠の報告をする場合は、裏面の妊娠の報告書に必要事項を記入し、妊娠の事実が確認できるもの（母子手帳\*）を添えて医務室に提出してください。＊母子手帳は医務室で必要ページをコピー後に直ちに返却します。母子手帳の交付が遅れる場合は後日の提出でも構いません。

妊娠の報告書（裏面）の提出がなされない場合は、妊娠の申し出があったとはみなされません。なお、妊娠の相談後に妊娠の報告書の提出を医務室から要請することはありません。出産後の職場復帰の際に通常の放射線業務に復帰を希望される場合は、裏面の提出が必要です。

* 相談時はコピーを本人渡し。産業医確認後に原本を本人渡しのこと。

|  |
| --- |
| 相談年月日　　（西暦）　　　　　　年　　　月　　　日 |
| 相談者記入欄 | 相談時の受付者確認 | 相談時の産業医確認 |
| □私は放射線業務従事者として妊娠診断後に妊娠報告書を提出します。（要チェック）（署名）　　　 | （署名） | （署名） |
| 京都大学複合原子力科学研究所　放射線業務従事者　妊娠報告書兼　線量評価変更依頼書私は　（西暦）　　　　　　年　　　　月　　　　日\*に　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　（病院または医院などの医療機関名）　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　において妊娠の診断をうけましたので報告します。（\*診断日が明確でない場合は母子手帳交付日を記載）母子手帳の交付（西暦）　　　　　　年　　　　月　　　　日報告年月日（西暦）　　　　　　　　　年　　　　月　　　　日報告者氏名　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　　所属・上司の氏名　　　　　　　　　 　　　　　　　　　　　　　* 今回の妊娠の報告に伴い、出産するまでの間において、線量限度を超える可能性がある場合に出産までの放射線業務時間や作業内容を制限することにより、線量限度を超えないための措置を受けること。および、この制限内容は私を含め、私の上長、放射線取扱主任者、放射線管理部長、産業医が相談して決めることについては承知しました。

　　 年　月　日　（署名）　　　　　　　　　　　* 妊婦でなくなりましたので、妊婦のための線量管理から解除願います。

　　 年　月　日　（署名）　　　　　　　　　　　 |
| 医務室　　記入欄 |
| 医務室受付者　署名 | 受付年月日（西暦） | * 母子手帳の提出あり。

出産予定日　　　　　年　　　月　　　日* 母子手帳の提出は後日。

（母子手帳の提出日：　　　　年　　月　　日） |

|  |  |  |  |  |
| --- | --- | --- | --- | --- |
| 産業医 | 放射線取扱主任者 | 放射線管理部長 | 報告者の上長 | RI管理室長 |
| 確認日署名 | 確認日署名 | 確認日署名 | 確認日署名 | 確認日署名 |

* **放射線業務従事者妊娠報告書が提出された医務室の受付者（看護師または医師）は母子手帳の必要事項（交付日記載の表紙）のページをコピーし医務室に保管する。報告時に母子手帳の提出がない場合は後日提出時に実施。**
* **報告書の受付後に産業医は放射線取扱主任者・放射線管理部長・RI管理室長・報告者の上長に連絡周知する。**
* **報告書の原本は医務室保管とし、コピーを放射線管理部及びRI管理室に保管する。**